

町田をもっと楽しむためのコミュニティマガジン



まちびと

MACHI
BITO

2019 夏
TAKE FREE

特集◎

自然と共生するまち

共生のかたち

藤森 重紀

いのちは永遠ではない

そこに限りがあるから

なお 美しい

鳥は風のタクトにうなずき

花たちは陽光にすべてを託す

いのちは止まらない

書を捨てて街に出よと

寺山修司おじさんはいつたっけ

時も止まってはくれない

スマホを閉じて丘陵へ出かけよう

森のあらゆる「じゅ・もく」が

緑地いちめんの「くさ・はな」が

源流からの「せ・せらぎ」が

快く まちびとを歓待するだろう

人と自然の

ともに生き

ともに在るかたち

永久につづく默契が

その日 うまれる



2019年 夏号 題字 三橋國民

発行日 2019年6月15日
発行 町田市市民部市民協働推進課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
町田市役所2F
TEL 042-724-4362 FAX 050-3085-6517

企画・制作 株式会社VisionDesign
〒194-0021 東京都町田市中町1-17-11-3F
TEL 042-711-7770 FAX 042-711-7804

表紙撮影 竹之下 三緒

6 特集1 自然と共生するまち

10 特集2 畠田 瞳 日本代表としての自覚、 そして自信

12 街を歩く 小山田緑地

14 THEまち人 file025 木曾南自治会

16 THEまち人 file026 NPO法人 たがやす

18 マチダdeグルメ ペットと一緒にに行けるお店

20 新企画 カイル・カードの商店街へGO！ 第1回 鶴川団地センター名店街

22 Machibito-Snap 「令和でも大切にしたい町田の風景」

24 まちびと写真館 其の十三

25 プレゼント&アンケート

26 まちびとひろば



この冊子は40,000部制作し、1部あたりの単価は69円です
(職員人件費を含む)

*本紙掲載の写真・記事等の無断転載および複写を禁じます
*尚、本紙の表記内容は2019年6月15日現在のものです



住まいを **考える**
玉川学園・N邸

経年変化をたのしむ築18年自然素材の家。 家族の成長に寄りそい次のステージへ

天然石や木、紙など本物の自然素材にこだわった住まいは、
家族の成長とともに時を刻み、味わいを増していきます。

「本物の自然素材を使っているところは、年をとって味のある表情になるのだと改めて感じています」

築18年目のN邸は、シンプルなプランのなかに、天然木のキッチンカウンターや石材を用いた水まわりなど、素材へのこだわりが見られます。インテリアコーディネーターでもある奥様は、当初より経年変化を見越した適材適所の素材使いを求めました。そのため、年月を経たそれぞれの材は、今も艶こそあれ、カビやひび割れはほとんど見られません。

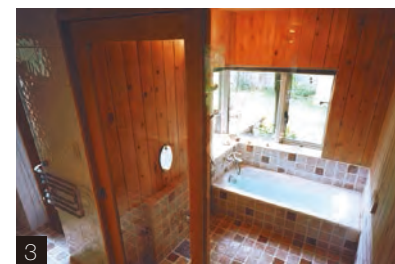
一方、ドッグトレーナーで犬の教室「アウラ」を主宰するご主人は、間仕切りの少ない大らかな間取りと、犬も過ごしやすいた夏涼しく冬あたたかい家を望みました。段差地に建つN邸は道路に接する上階に玄関を設け、勾配天井とロフトのある2階にLDKを配し開放感を得ています。1階は鉄筋コンクリート造の外断熱に。

内壁は打ち放しで仕上げ蓄熱体にもなります。断熱性能を高めた間仕切りの少ない空間は、冬はOMソーラーで床からほんのりあたたかく、夏は2階のエアコンから階下まで冷気が下がります。

竣工当時はお子さんの誕生前でしたが、この春、長男のI君は中学生に。

「最近、ロフトを子ども部屋に仕立て直し、自分の部屋ができて喜んでいすよ」と奥様。生活に合わせて使い方を変えられる大らかなプランが奏功していました。一方で、将来の夫婦二人暮らしに向けて、互いに仕事をもつ二人の空間をどう配分するかはこれからの課題だそう。

DIYが得意なご主人が手入れをしてきた板張りの外壁や木部の塗装もふくめ、愛着のある我が家をさらに長もちさせるためにやりたいことはたくさんあるというご夫妻。第2章、3章と、家族と住まいの物語は続きます。



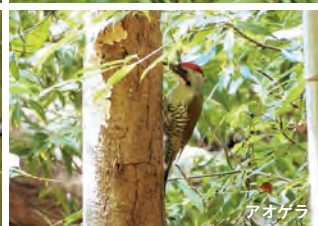
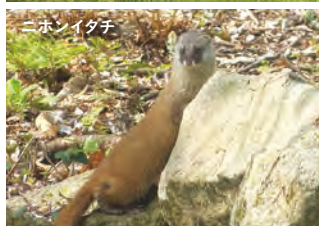
1.2. 2階LDK。キッチンカウンターの扉はバースアイの突板。天板は南洋材のビンギ 3. 天然石と木を用いた浴室は撥水処理でお手入れがラクに 4. 道路からの外観は平屋のような佇まい

 株式会社 鈴木工務店

195-0053 東京都町田市能ヶ谷 3-6-22
tel 042-735-5771 www.suzuki-koumuten.co.jp



多摩丘陵の典型的な谷戸の地形を生かした忠生公園。8万平方メートルの園内には鶴見川の支流である山崎川の水
源もあり、豊富な湧水をすみかにした昆虫や水生生物など、豊かな生態系が残されている。

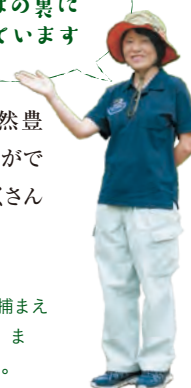


町田のホタル

幻想的な光を放つ初夏の風物詩・ホタルは自然豊かで綺麗な清流付近に生息し、町田でも見ることができる。かつては大地沢や小山田、小野路などでたくさん見られた時期もあった。

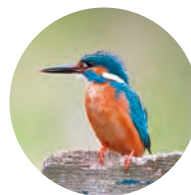
忠生公園で見られるホタルはゲンジボタル。ホタルは決して捕まったり持って帰ったりしないように、マナーを守って鑑賞したい。また、小山町の片所谷戸でもホタルの保全活動が行われている。

ホタルは昼間、
葉っぱの裏に
隠れています



雑木林や谷戸が入り組み、豊かな自然が残る町田には、野鳥や昆虫、魚や小動物に出会えるスポットがたくさん存在している。小山田緑地や、忠生公園、かしの木山自然公園をはじめ、谷戸や里山、ふるさとの森など、素晴らしい自然が今なおその姿を留め、美しい景観は市民の癒しの場にもなっている。また、町田市内を流れる境川や真光寺川、恩田川、鶴見川などにも様々な生きものが生息している。上流近くの清流なら、稀少な魚が見られることも。この夏は身近な自然の中で、自然が育んだ大切なものに触れてみよう。

01 自然の中で 生きものに親しむ



KUMIKO

池田倫子が
ご案内します！

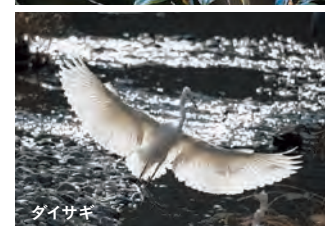
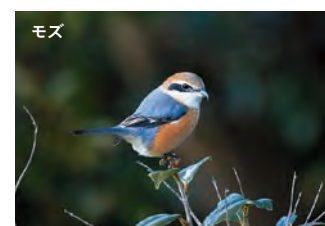


野鳥や自然を守りたいという熱い想いを持った森林インストラクター。忠生公園やかしの木山公園の自然観察会ではガイドを務める。虫や植物にも詳しい。

町田の野鳥たち

「翡翠」という漢字が表すように、清流の宝石と言われるカワセミは町田市の鳥。市内では境川や鶴見川のほか、薬師池公園などの水辺で美しい姿が見られるが、他にも小魚を狙って水辺にやってくる野鳥はたくさん。もちろん、水辺だけでなく里山や緑地でも多くの野鳥を見ることができ、観察会も随時開催されている。

市内を流れる川には、ダイサギやユリカモメなどの渡り鳥もたくさん飛来してくる。その姿をカメラに収めようと多くの人々が四季を通じて活動している。境川で撮影を行う「境川写真会」の展覧会ではプロ顔負けの作品が毎年展示される。



LET'S GO TO SEE LIVING THING



特集1 自然と共生するまち

緑溢れる自然の中で
いのちに触れ、守り、つなぐ。

多摩丘陵に抱かれた町田には
たくさん自然が残る、
大切ないのちが育まれています。



小山田緑地大久保分園 トンボ池



町田市では、市内のどこに、どんな生きものがいるかを調査するため、皆さんから野生の生きものの写真と見つけた場所の情報を集めています。スマホに、市民通報アプリ「まちビカ町田くん」をダウンロードして、生きものの発見レポートを送ってください。調査対象の生きものは、野生のほ乳類、鳥、両生類、は虫類、魚、野草9種類、昆虫8種類。送っていただいた素敵な写真は、ホームページなどで紹介されるかも！（乱獲・盗掘を避けるため、貴重な生きものの生息地は公表しません）



「生きものの発見レポート」募集！
スマホでの生きものの調査にご協力を

外来種、特にウシガエルが入るとヤゴや他の生きものが減り、自然環境が大きく変わってしまいます



守ろう、絶滅危惧種
里山や谷戸の緑が深いところでは、運が良ければニホンアナグマやノウサギに出会えることも。一方、田んぼで見られるカエルはアマガエルやトウキョウダルマガエルなど。田んぼが減少している今日、町田にいたるカエルの中には絶滅危惧種もあり、その他市内にはムササビをはじめ、約60種類以上の絶滅危惧種が貴重な命をつないでいるのだ。

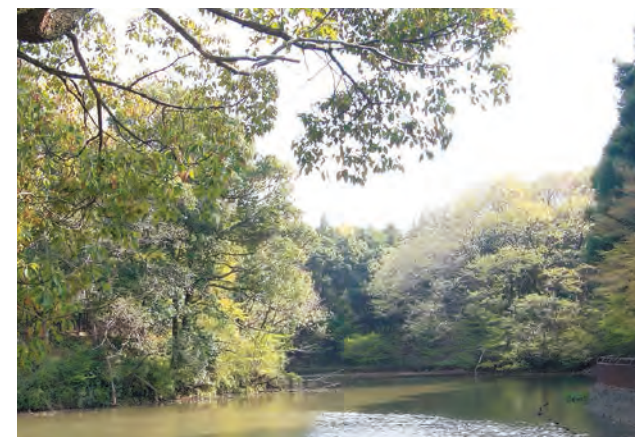


水辺の生きもの
町田には鶴見川・境川の源流があり、ヒガシシマドジョウなど源流域のきれいな水に生息する稀少な魚も確認されている。市街地の川ではモツゴ、オイカワ、コイ、アブラハヤ、クロダヘなどが見られるが、貴重なホトケドジョウに出会えることも。薬師池は生態系が川と異なり、モツゴやスジエビなどが生息している。一方、トンボも池と川とで見られるものが異なり、夏の川で見られるハグロトンボは黒い翅をひらひらさせて飛ぶ姿が実に優雅。まっすぐに飛ぶシオカラトンボは薬師池など止まった水辺で観察できる。



町田で見られる野生の生きもの
様々な場所でたくさんの生きものに会えます。緑地では木々の影に隠れて見つけるのが大変ですが、水辺では比較的容易に生きもの探しを楽しめます。また、忠生公園内のがにやら自然館には標本の展示もあり、生きもののスペシャリストが自然観察会を担当します！

その他の生きもの			
ニホンアナグマ 通年 爪は鋭く、体型はずんぐりとして、食性はタヌキとほぼ同じ。巣穴を掘り、冬は約5ヵ月間冬眠する。	シマドジョウ 通年 絶滅危惧Ⅱ類。河川の汚染が進んだ昭和50年代に多くが姿を消した。清流の平瀬から淵の砂底を好む。	ミドリシジミ 6～8月 前翅長16～23mm。緑に輝く美しいオスに対し、メスは黒で、青や赤の紋があるものやないものなど個体変異がある。	メジロ 通年 全長約12cm。目の周りが白く、体色は黄緑色。梅や桜など冬から春にかけて咲く木の花の蜜を好む。
イノシシ 3～9月 黒茶色の硬毛で覆われ、吻は円筒状に突出。夜行性で根菜類が主食。町田では相原などで確認されている。	モツゴ 通年 池や湖に生息する淡水魚で、別名クチボソ。環境変化や水の汚れに強く、底生動物や付着藻類を食べる。	カブトムシ 6～8月 体長32～53mm。オスは光沢のある黒褐色～赤褐色で、頭部に立派な角をもつ。メスは角をもたず、茶褐色。	キビタキ 夏 全長13.5cmの夏鳥。オスは鮮やかな黄色が目立ち、メスは地味な暗緑色。木の穴、建物のすき間などに巣をつくる。
ニホンカナヘビ 3～9月 全長約16～25cm。トカゲの仲間。森林や草地、耕作地に生息。性質はおとなしく、飼育下ではよく慣れる。	オイカワ 通年 シリビレが大きく、産卵期の雄には鮮やかな婚姻色が現れる。昆虫や石に付着したけい藻などを食べる。	アカスジキンカメムシ 夏 大きさ17～20mm。緑色地に赤色の模様美しい大型のカメムシ。死ぬと、暗緑色になる。比較的臭さは少ない。	カルガモ 通年 全長60cm。全体に黒褐色で、顔は白っぽく、二本の黒褐色線がある。河川、池沼、海上など水辺に棲む。
アオダイショウ 3～9月 農地や人家の近くでも見られる。昼間に活動する。繁殖は5～6月、夏に雌は7～20個程度の卵を産む。	サワガニ 通年 甲幅約25mm。紫黒色や茶褐色、乳白色などの体色がある。河川上流域に生息、砂礫や小石の多い場所を好む。	トゲアリ 4～10月 全長6～8mm（働きアリ）。黒色で赤褐色の胸部に3対の鋭いトゲを持つ。朽木の内部などに巣をつくる。	オオルリ 夏 全長16.5cm。山地の渓流沿いでよく見られる。メスは地味な色彩だが、オスは濃いブルーの背中に白いおなか。



ゲンジボタル

地元住民が中心となって水質改善を進めている谷戸池。市の協力も得て官民一体の保全活動が進められている

地域住民が協力して取り組む保全活動もある。小山田桜台まちづくり協議会では、年々透明度が下がり、外来種が増えつつある谷戸池公園の水質改善や周辺区域の清掃、タマシの餌となる腐敗した桜の幹を確保してタマシの保護を行うなど、精力的に活動している。

小山のホタルと自然を守る会はホタルの飛び交う片所谷戸とその周辺の自然保護を目的に1998年に片所町内会の会員を中心に結成された。毎月、草刈りや清掃を実施し、谷戸の景観・環境保持と安全確保を行っている。

02 自然を守る



町田でも自然環境が変化し、国蝶であるオオムラサキも減少している



子どもたちも多数参加する真光寺川を清流にする会の川まつり(右)と鶴見川源流ネットワークのこども交流会



MACHIDA'S LIVING THING

「生きものの発見レポート」に関するお問い合わせ：町田環境・自然共生課 042-724-4391

画像提供 境川写友会(尾地康正、稲田博司) 池田倫子

PRESERVE NATURE





1. 5月のNHK杯では個人総合で準優勝し、2大会連続の世界選手権代表入りを決めた。競技の完成度を表すEスコアの最高得点者に送られるエレガント賞も受賞 2. 左から母の友紀子さん、妹の千愛(ちあき)さん、瞳さん、父の好章氏 3. 全日本選手権の段違い平行棒で獲得した金メダルと個人総合の銅メダル 4. オフは週に1回。大学は週に4回ほど通っている 5. 14歳の妹・千愛さんと。NHK杯では姉に次ぐ個人総合3位に入った



はたけひとみ 2000年9月1日生 155cm セントラルスポーツ所属 6歳から町田市に在住 南第二小学校、南成瀬中学校卒業 早稲田大学スポーツ科学部在学 第58回NHK杯体操(2019年)

個人総合2位、段違い平行棒第1位 カナダ国際個人総合優勝、スロバキア国際個人総合優勝(いずれも2017) 得意な種目は段違い平行棒、得意技はマロニー 1/2

島田 瞳

体操選手

特集 2

日本代表としての自覚、そして自信

東京五輪の出場枠がかかる
体操の世界選手権が、ドイツで10月に開催される。
日本女子体操界が世界レベルに近づき
期待が高まる中
若手として、注目を集めているのが
町田市に在住している
島田瞳選手、18歳だ。



重ね、目標だった世界選手権の出場切符を2018年に掴むと、心身共に大きく成長を遂げた。演技も細かいところまで神経が行き届くようになったという。

「No.1は目指していません。先輩たちに追いつかなくては、というのが正直な気持ちです。世界選手権の結果が東京オリンピックの出場枠に影響するので、今年が勝負年だと思っています」

世界との差も思い知らされたと謙虚に自身を俯瞰する彼女だが、初の世界選手権では1種目も失敗できない状況下で抜群の安定感をみせた。「どう戦えばいいのか、分かってきたんです」周りを意識する余裕も生まれてきたという。

「今、自分がこうしてられるのは全て母のおかげ。私の努力は20%、母の力が80%、そんな感じです。父に指導してもらったことはほとんどなのですが、実は先日のNHK杯で、たった一言でしたがアドバイスをしてくれたんです。その通りにやったら着地がびたっと止まって。見ていてくれたんだな、って思いました」

弛まない努力も、偉大な両親を持った奇跡も、全て彼女の实力だ。挑戦する18歳が、大成する日は、そう遠くないかもしれない。

父は日体大監督の島田好章氏。アトランタとバルセロナ、2回の五輪に出場したオリンピックアンダ。母の友紀子さんも大学時代、インカレやユニバーシアードで活躍した。そんな2人のDNAを受け継ぐ瞳さんが体操を始めたのは小学校3年生の時だった。決して早くはない。友紀子さんは「始めるなら小3がリミット」とだけ伝え、決して勧めることはしなかった。

体操界の扉を開くきっかけとなったのは小学2年生の終わり、道徳の時間だった。「自分の得意なことをやり続けたら大成する」——心が動いた。走って家に帰ると「体操やりたい!」と母に告げたという。

中学2年生から母の指導を受けるようになる。厳しい指導で次第に実力をつけ、現在は第一線で活躍するオールラウンダーに成長した。2016年からはナショナルチームの一員となり、国内外の大会や強化合宿など、体操中心の生活を送る。大学生となった今春からは所沢で授業を終えたあと、赤羽のNTC※に向かう日々だ。

「瞳は自分が天才じゃないことも分かっている、しっかり努力するタイプなんです」そう彼女を分析するのは母・友紀子さんだ。努力を

小山田緑地

13
thirteenth
step

緑 豊かな丘陵地にある小山田緑地は、現在約44ヘクタールが整備され、コナラ・クヌギ等の雑木林や、開放的で広い芝生広場、トンボ・カエル等が生息する水辺もあります。散策や森林浴、バードウォッチングなどの自然観察にピッタリです。また緑地周辺には多摩丘陵の原風景ともいえるのどかな田園風景が随所に残り、数多くの樹林や複雑に入り組んだ谷戸も現存しています。

小山田緑地へのアクセス

JR横浜線・小山田駅より徒歩12分
神奈川中央交通バス 14番乗り場
小山田行き「大泉寺」下車 徒歩12分
多摩丘陵病院行き「扇橋」下車 徒歩12分

A 小山田の谷

本園の北東部、運動広場から一段低い谷戸。多摩丘陵の湧き水等を集めた4つの池があり、トンボやカエルが迎えてくれる。



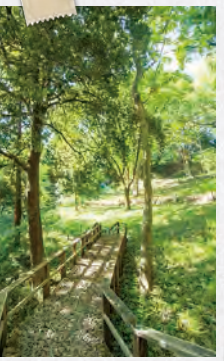
B 運動広場(馬場窪)
なだらかな斜面の明るい窪地は、12世紀頃の馬の牧場「小山田の牧」の一つとされ、窪地全体がその遺構として保存されている。

C みはらし広場

本園の北口から登った先に広がる芝生広場。標高120m程の展望地からは丹沢山系を望むことも。関東富士見百景の一つ。



D 山中分園



D 山中分園

多摩市境の「よこやまの道」に隣接し、分園内を通る木道が整備されている。春には散策路沿いのヤマザクラが美しい。

E アサザ池

準絶滅危惧種の浮葉性植物である多年生の水草「あさざ」が群生。初夏には黄色の可憐な花を水面に浮かせて咲き誇る。



G 梅木窪分園

本園の北側にある梅木窪分園。アサザ池まで杉木立や雑木林の多い散策路が続いていて、東屋やベンチなどで寛ぐことができる。



I トンボ池

初夏には数種のトンボが産卵に訪れ、秋は多くの成虫が飛び交う。池上流部のすすきの原には木道が架けられ、間近で観察できる。



J 大久保分園

農村風景の中には起伏のある丘やトンボ池などの園地が点在しており、ハイキングなどが楽しめる。



F 田んぼ

梅木窪分園にはボランティアと協働して管理している田んぼがあり、開けた谷戸の風景が楽しめる。



H つり橋

梅木窪分園内の通称うさぎ谷付近に架かっている。うっそうとした森が広がり、ノウサギやタヌキが見られることも。

he said,

“一石何鳥”が好きなんです 7月の水かけ祭りは 正直、僕が一番ワクワクしています



地域の課題を解決するために、できることはまだまだたくさんあると語る一戸会長

木曽南自治会の一戸氏は会長になって今年で6年目を迎える。自治会の高齢化や子どもの参加が少ないこと、そして地元消防団のなり手がいないことなど、様々な課題をこの6年で目の当たりにした。

「もともと、防災訓練をもっと面白くできないかと思ったことが水かけ祭りの発端です。それまでは、防災訓練に参加する人はごくわずかでした。でも、皆で水をかけ合って、さらに消防車もやってきて放水したら、すごくおもしろいんじゃないか、って。しかも道路を完全封鎖してそれをやったら、子どもだけじゃなくて大人だってワクワクしますよね。実際、昨年はたくさん問い合わせ

タイの旧正月を祝う「ソンクラーン」に行われる水かけ祭り。街中で大勢の人々が水をかけ合うその祭りは世界的にも有名で、これを目当てに多くの旅行者がタイを訪れるという。そんなお祭りを、「まちだ〇ごと大作戦」で行おうとしている町内会・自治会がある。木曽南自治会だ。あいにく、昨年は雨天のために中止となったが、今年の7月28日に開催することが決まっている。

木曽南自治会は54年前に設立され、加入世帯数は184。しかし、盆踊りや神輿など交流を図るイベントはほとんどなかった。もともと地域で皆が参加できてワクワクできるものがあつたら。——そんな思いをずっと抱いていたのが一戸会長だった。「何事も、どうせやるならドキドキワクワクした方が面白いじゃないですか。町内会や自治会って少し堅苦しいイメージがありますが、やり方を変えたら面白くなる可能性はたくさんあると思ったんです」

一戸会長が始めた取り組みは他にもある。子どもたちの夢を応援するプロジェクト、通称「夢プロ」もその一つだ。これも〇ごと大作戦で、ダンスの姉妹ユニットや、東京都4年連続金賞受賞の木曽中学吹奏楽部をはじめ9組の子どもたち

せを頂きました。開催前日には、近隣のお店から水鉄砲が全てなくなるという事態になったんです」

大人も子どもも楽しめて、住民の親睦も図れる。さらに消防団のPRから団員獲得にもつながると考えた一戸会長の思惑は見事に当たったが、天気だけは味方してくれなかったのだ。

「子どもたちの夢を本気で応援したいから、バフォーマンスできるステージを与えてあげることです。いつかは町田から世界へ羽ばたいてほしい。その時は、木曽の企業がスポンサーになってあげたら、とそんなことも考えています」

町田をベースに仕事で海外を飛び回る一戸会長のグローバルな感性が落とし込まれた仕掛けだが、その実現には多くの人の協力があるという。

「僕が会長になってから突拍子もないことばかり提案しているの、え？それをやるんですか？でも楽しそう！」とお手伝いを引き受けてくれる人たちが増えてきたんです。そういう人たちがたくさんいるアイデアを次から次へと出してくれて、そのおかげででき上がった企画なんです」

地域で応援する子どもたちの夢。そして住民が楽しく、生き生きと暮らせるまちにしたい。新しいアイデアが自然と湧き出すのは、地域を本気で盛り上げようとしているからだ。木曽南自治会にはまだ見ぬ新しい仕掛け、そしてドキドキとワクワクがたくさん溢れていた。



THE
まち人
MACHIBITO
file
025

地域に
生きる
地生

型にはまらない
ワクワクするアイデアが
地域を盛り上げる
木曽南自治会

加入に関するお問い合わせ 町田市町内会・自治会連合会 042-722-4262



水かけ祭りは自治会だけでなく、消防団や青少年健全育成地区委員会の協力で実現が可能となった(写真左)。「夢プロ」には9組約100名が出演、300名を超える来場者で賑わった。

she said,

土を、心を、ともにたがやして 町田で採れた美味しい野菜を これからも町田の人に食べてもらいたい



自分ができる関わり方で構わない。もっと農業に興味を持ってほしいと語る斉藤さん

市内でも緑が豊かで、八王子に次いで農地が多く残る町田市。しかし、年々都市化が進むとともに、田畑や緑地は減少しており、農業では後継者不足などの問題も起こっている。そうした中、「都市農業を守りたい」と、17年も前から諸問題に取り組み、活動を続けてきた団体がある。「NPO法人たがやす」だ。

NPO法人たがやすが設立されたのは2002年7月。その3年前に「生活クラブ生協」の組合員が始めた収穫援農作業がきっかけだ。今やその活動は全国から注目されるようになったが、事務局長の斉藤恵美子さんはこう振り返る。

「町田の野菜を、そして、つくり手が見えるものを食べたいという思いが発端です。一方で、担い手の高齢化などで都市の農家がこのままではなくなってしまう。でも、誰かが手伝えばなんとかなるんじゃないかと思ったのです」

最初の活動はナスの収穫のお手伝いで、草取り、片付けなどの作業から始まった。当初は、市や周辺の人たち20人と4軒の農家でスタートしたという。

THE
まち人
MACHIBITO
file
026
地域に
生きる

援農ボランティアで
生産者と市民をつなぎ
町田の農業を守り続けてゆく
NPO法人たがやす



NPO法人 たがやす
TEL 042-794-9002
<http://npo-tagayasu.o.oo7.jp/>

援農活動は、「援農」を受け入れる農家と、農作業を手伝う人がともに会員となって相互扶助の関係のもとで行われる。当時「援農」といえば無償ボランティアが多かった中、最初から援農者に対して農家が謝礼金を支払う有償ボランティアとしたことも先進的だった。もっともそんなやり方が最初からすんなり受け入れられたわけではない。

「お手伝いしたいと言っても、援農者は素人ですから、有償とすることへの反発もありました。でも、ほとんどの農地は交通も不便なところにあります。交通費すら出ないのでは長く続かないでしょう」

決して多い額とは言えないが、有償としたことで、援農者は責任感を感じる。農家も必要以上にお客様扱いはいらない。それがお互いにとっていい緊張感を生んでいるのだという。援農で大切なのはやはり信頼関係なのだ。需要と供給があつて、信頼があつて、なおかつ町田の環境や自然を守ろうという思いで一致していることが大前提でもある。

ただ、援農者が素人のままではできないことも限られてくる。そこで次に立ち上げたのが援農者の研修事業だ。2005年6月には七国山に「研修農園」を開設した。

最初は鍬の持ち方から始め、土づくりや栽培の実習を行う。毎年4月から翌年1月まで月に4回、毎週土曜日に実施。それも今年で15期生となり、ここで学び、ベテランの援農者となった人もいる。

「もうやめようかと言っていた農家さんが『もう少し俺たちも頑張ろうかな』とか『孫が頑張れるまでやるよ』と言う。援農してうれしいのはそんな時ですね」

実際多くの農家が援農によって助けられ、勇気づけられているのだ。地道に活動を積み重ね、現在会員は150人。参加する農家も30軒ほどに増えてきた。

同法人では、ほかにも直売所での野菜販売や宅配など、地場野菜の普及活動も行なっている。また、体験農園の運営やイベントを通して、市民が農業に触れる機会をつくるのにも積極的だ。たくさんの子どもたちも農業に触れている。

「大人も子どもも土に触れると生き生きしてきますね。今後も町田の農業が受け継がれてほしい。『たがやす』がそのための拠点になれるようにと願っています」

多くの人の手が農を支える。その活動は今日も続いていく。



NPO法人アスレチッククラブ町田とのコラボ企画「いもづるの会」では子どもたちとサツマイモを栽培。収穫した野菜でバーベキューを楽しむなどのイベントも。研修農園は本格的。会員が会員を教え、真剣に農業技術を学ぶ。

「安心で安全」な美味しさ カフェ セミニョン

目の前のリードホルダーにつないだ
愛犬を店内から愛でながら、生活
クラブの食材で作ったお料理を。

町田市旭町1-23-2 生活クラブ館まちだ1F
042-851-7687
10:00～16:30(LO16:00) 日休 P2台
<https://semignon.com/>



つくし野駅前の万能レストラン 蹊亭(こみちてい)

食事もお酒も、また一人でゆっくり
楽しむカフェとしても。様々なニー
ズに対応してくれる嬉しいお店。

町田市つくし野1-22-1 つくし野プラザA-108
042-796-9663
11:30～14:00(LO)、18:00～22:00(LO) 日休
P1台 <https://komichitei.jimdofree.com/>



リゾートのような寛ぎ空間 オルオルアイナ

旬野菜たっぷりのハワイアンディッ
シュやパンケーキが人気。開放的な
ウッドテラスは居心地満点。

町田市大蔵町2790-1 042-708-9255
月水木9:00～17:00(平日夜は予約のみ)
金土日祝9:00～21:00
火休 P有り <http://olulolu-aina.com/>



ピザとパスタが人気のカフェ エピソードカフェ

人気のパン屋さん『エピソード』が
運営するカフェ。無料の犬用おや
つはスタッフにリクエストを。

町田市国師町1887-1 042-794-9577
11:00～21:30(LO20:45)
売り切れの場合閉店 無休 P有り
<http://prologue.opal.ne.jp/shop/cafe.html/>



開放的な芝生のテラスでゆっくりと cafe B factory

隣接の畑で採れた無農薬ブルーベリーをふんだんに使っ
たスイーツや、朝採れ野菜たっぷりのサンドイッチが人気。
スウェーデンやブラジルの伝統的なスイーツが並ぶことも。
テラスのテーブルやベンチにはリードホルダーが4つ。

町田市山崎町1877-1 042-851-9213 水・土のみ営業 11:00～17:00 P7台
ブルーベリー収穫は7月初旬～8月中旬 体験は要予約 期間中は水休
詳しくはHPを <http://bbbfactory.com/>



MACHIDA de GOURMET
マチダ
グルメ
Vol. 13

美味しい食事や
人気のスイーツ、
アルコールも！

ペットと一緒に
行けるお店
A Cafe and Restaurant you can enjoy together with your pets
ペットとの散歩やお出かけの時には楽しめる
カフェやレストラン、ご紹介します

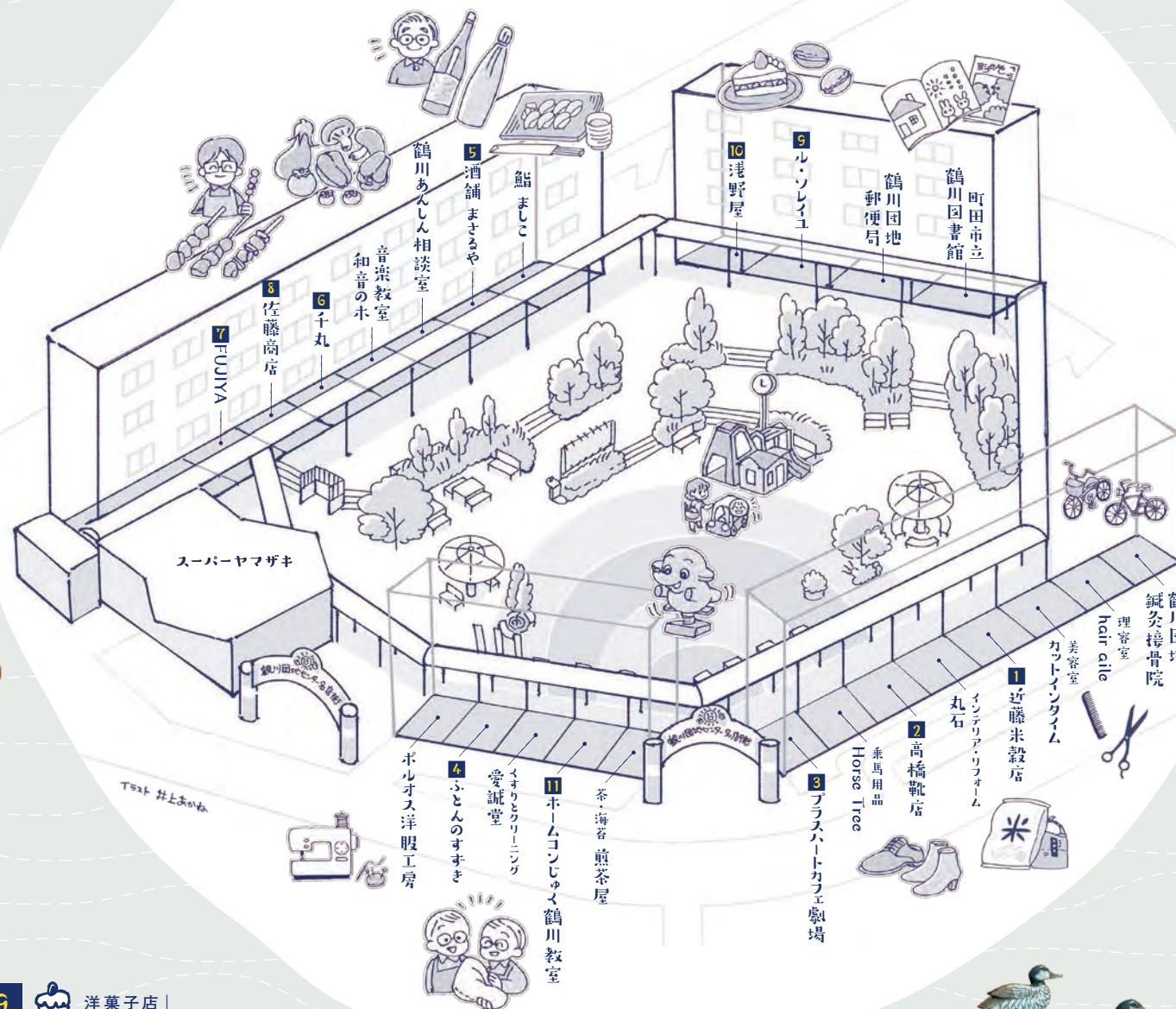


A man with dark hair and a mustache, wearing a light blue and white striped sweater, is holding a bottle of Asahi beer. The bottle has a white label with a red Asahi logo. He is looking directly at the camera with a serious expression. The background is a plain, light-colored wall.



6

1C



A close-up view of a bakery display case. In the foreground, a small white cake with white frosting and fruit toppings sits on a white plate. Next to it is a larger cake with white frosting and fruit. In the background, a large cake with fruit and a smaller cake with white frosting and fruit are visible. The display case is filled with various cakes and pastries, including a large cake with fruit and a smaller cake with white frosting and fruit.



4

2

3

1

カイル
カードの

鶴川団地
センター名店街

エネルギー・タウン賞＝東京販売士協会と日本経済新聞社の共催事業で、「キラリと光る」何かを持ち、エネルギーな活動を続ける商店街を発掘・表彰するもの

PROFILE **カイル・カード** | カナダ出身。町田市在住。独特かつ多種多様な文化を持つ環境で育ち、名門ビクトリア大学でアジア文化を専攻、これを機に日本語も習得する。俳優としての活動は2010年〜。積極的にインディペンデント映画などの撮影に参加し、演技の技術を磨く。



『令和でも大切にしたい町田の風景』を教えてください！



島田 瞳選手



佐藤 郁夫さん



斉藤 恵美子さん



平戸 伸之さん・上元 敦子さん・木次 昌紀さん



ひかるさん・ひなりさん



長谷川 裕次郎さん・希衣ちゃん・芽衣さん



阿川 朝美さん・伊藤 涼子さん・佐々木 明日香さん



菊池 利規さん



金子 友紀さん



一戸 雅行さん



青山 重人さん



高梨 こずえさん



相場 直昇さん



小杉 奈緒子さん・植野 友紀子さん・安井 桃子さん・石田 明子さん



大向 博さん・平野 脩さん



浅井 正子さん・原田 まさ子さん・輪湖 久美子さん



中原 捷さん・綾子さん・大樹さん



池田 倫子さん



高橋 徹男さん



廣田 真帆さん

まちびと プレゼント & アンケート

PRESENT & QUESTIONNAIRE

「まちびと」夏号をお読みいただき、ありがとうございました。

これからもさらに充実した「まちびと」を作るために、たくさんのご感想・ご意見をお待ちしています。

PRESENT
A

1組
2名様



懐かしのThe Beatles! ビートルズソングライブ

【日時】 9月21日(土) 14:30開演

【会場】 和光大学ポブリホール 鶴川

日本を代表するビートルズトリビュートバンドの「REVOLVER」が鶴川を盛り上げます。公演に関するお問い合わせは町田市市民ホール(042-728-4300)まで。

PRESENT
B

5名様



カイル・カード主演 【The Benza】 サイン入りパンフレット

韓国の国際映画祭でベストパイロット賞を受賞し、Amazon Primeでも好評配信中の短編痛快コメディ『The Benza』。W主役の一人、町田在住のカイル・カードのサイン入りパンフレットを5名様に。

PRESENT
C

1名様



カフェダイニングバー オルオルアイナの お食事券3000円

ビーチリゾートのような寛ぎ空間で、自家製ハーブや旬の地元野菜を使ったハワイ料理や自慢のパンケーキを堪能できるオルオルアイナからお食事券をプレゼント。

ご応募は… 封書・ハガキで FAXで E-mailで 応募締切=2019年8月25日必着

Q1 「まちびと」夏号をご覧になっていかがでしたか?

- ① 良かった ② 普通
③ 良くなかった ※理由も教えてください
()

Q2 「まちびと」をどこで入手されましたか?

- ① 町内会・自治会での回覧 ② 市の公共施設
③ その他()

Q3 おもしろかった記事をお教えてください(複数回答可)

- ① 特集1(自然と共生するまち) ② 特集2(畠田 瞳)
③ 街を歩く ～小山田緑地～ ④ THEまち人 木曾南自治会
⑤ THEまち人 NPO法人 たがやす ⑥ マチダdeグルメ
⑦ カイル・カードの商店街へGO! ⑧ Machibito-Snap
⑨ まちびと写真館 ⑩ プレゼント&アンケート ⑪ まちびとひろば

Q4 今回の記事で参加や申し込み、お出かけなど、実際に行動したくなった情報はありましたか?

- ①あった() ※Q3のリスト番号を記入 ②なかった

Q5 今号の「まちびと」へのご意見やご感想、今後取り上げてほしい記事などを教えてください

Q6 ご希望のプレゼント番号 A・B・C

アンケートにお答えの上、奮ってご応募ください。ハガキの場合は氏名や住所等を表面に記載してください。E-mailの場合は、タイトルに「まちびと44号」とつけ、本文に答えや氏名を記載してお送りください。

〒194-0021 町田市中町1-17-11-3F
株式会社 VisionDesign まちびと編集部
FAX 042-711-7804
E-mail machibito@vision-design.biz

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。個人情報の管理について「まちびと」は、読者や利用者のプライバシーを尊重し、個人情報の管理に細心の注意を払い、厳重に取り扱います。※アンケートの内容は、誌面に掲載する場合がございます。

フリガナ お名前			
年齢	歳	性別	男・女
ご住所	都道府県	市区	
	TEL	-	-
ペンネーム (匿名ご希望の場合ご記入ください)			
E-mail	@		

切り取り線(封書・FAXの方はこちらをお送りください)

まちびと写真館

小田急鶴川駅

昭和40年代

其の十三

撮影した人 小川 洸さん



人と風景を切り取った美しい写真で、国内外の受賞歴を持つアマチュアカメラマン。昭和40年代から能ヶ谷に在住し町田市写真協会の設立にも尽力した。



深夜バスが生まれたまち

鶴川駅が開業したのは昭和2年4月1日。当時の鶴川は畑や田んぼが続く、白洲正子によれば、夏の夜には「蛍が顔にぶつかると飛んでいて、草葉にすだく虫の音がかまびすしい」光景が広がっていたという。現在では1日約7万人という平均乗降客数も、開業初年度はわずか359人だった。

急激な人口増をみせたのは鶴川団地ができた昭和42年。当時の団地は若い夫婦の憧れの的で、十数回と応募して、やっと当選したと聞く。平均的な間取りは2DKで4050平米。大勢の住民がバスに揺られ、駅と団地を往復した。バスは常に満員で、団地のバス停には朝から待機列が50mにも及んだという。最終バスの延長申し入れに対し、昭和45年、23時台に2本のバスが運行された。運賃は通常の3倍、定期券の利用はできなかった。これが日本における深夜バスのはじまりである。

写真は昭和40年代の駅前のバス乗り場で、現在は小田急OXが建っている。時は流れ、当時の面影はまるでないが、団地には古き良き昭和の空気感がそのまま残っている。

次号まちびと 2019年秋号は9月15日発行です

「まちびと」は、町田市の公式ホームページでもPDF版をご覧くださいことができます。

町田 まちびと

検索

<http://www.city.machida.tokyo.jp/community/shimin/katsudou/machibito/>

BACK NUMBERS まちびとバックナンバー

町田市役所2階、市民協働推進課 おうえん広場内の「NPO・地域活動情報コーナー」では、最新号のほか、全てのバックナンバーを閲覧できます。在庫があるものはお持ち帰りいただけます。



第40号 | 2018・春

特集1
町田60年

特集2 中垣 ゆたか
街を歩く「成瀬」



第41号 | 2018・夏

特集1
お祭りに行こう

特集2 根本 博
特集3 関根 花観
街を歩く「三輪町」



第42号 | 2018・秋冬

特集1
美術館・博物館に
でかけよう

特集2 白洲 正子
特集3 荒谷 俊治
街を歩く「小山田」



第43号 | 2019・春

特集1
町田のスペシャリスト

特集2 みつはしちかこ
特集3 大迫 傑
街を歩く「小野路」

まちびとと設置場所

最新号は、市民センターや図書館等の公共施設のほか、市内の郵便局・農協の各支店・病院・診療所や美容院・スーパー等、約600箇所に設置しています。

旭町 カフェ セミニョン
大蔵町 自家精米 大蔵屋
小野路町 小野路宿里山交流館
小山ヶ丘 スーパースポーツゼビオ多摩境店
小山ヶ丘 FOOD ONE 多摩境店
小山ヶ丘 トイザラス ベビーザラス 町田多摩境店
金井町 トヨタモビリティ東京 町田金井店
金井町 町田リス園
金森 Honda Cars東京中央 町田東店
金森東 関東マツダ 町田金森店
木曽西 愛知金物建材
木曽西 オリンピック 町田忠生店

木曽西 NOJIMA 忠生店
木曽東 三和境川店
木曽東 TSUTAYA 町田木曽店
図師町 パンステージエピソード
忠生 協栄スイミングクラブ町田
忠生 日産プリンス西東京販売 忠生公園店
つくし野 東急ストア つくし野店
鶴川 佐藤商店(鶴川団地センター名店街)
中町 東京ガス ライバル町田
中町 ヘダラダ
成瀬が丘 セントラルウェルネスクラブ成瀬
成瀬台 いなげや 町田成瀬台店

能ヶ谷 可喜庵(鈴木工務店)
野津田 神奈川中央交通 町田営業所
原町田 きらぼし銀行 町田支店
原町田 民間交番セーフティボックスサルビア
原町田 まちだ献血ルーム
原町田 まちの案内所 町田ツーリストギャラリー
原町田 三井住友銀行 町田支店
原町田 横浜銀行 町田支店
本町田 雷文
南成瀬 きめたハウジング
三輪町 スポーツゾーンジップテニスアリーナ町田
森野 ホテル町田ヴィラ

※設置場所の一部です。 ※時期によっては配布を終了している場合があります。

まちびと編集部 株式会社 VisionDesign内 TEL 042-711-7770(平日10時～19時) FAX 042-711-7804 machibito@vision-design.biz

読者からのお便り

From Readers

●「年輪の数えかた」入院中で落ち込んでいる時にはげみになる記事でした。『青春の詩』を読んでみたいと思いました。元気になったら小山田緑地も行く予定です。

(高ヶ坂 小葉さん)



令和初の「まちびと」、いかがでしたか？また、今年度から皆さんのリクエストにお応えして、年4回お届けすることになりました。まだまだご紹介しきれない魅力満載の町田ですが、とおっておきの情報をご存知の方はぜひ、編集部にお便りください。

●スペシャリストが良かった。其々の更に詳しい内容を知りたい。物故者についても随時とりあげて欲しい。

(三輪緑山 かぶちゃん)

●町田にこんなに学者が住んでいるとはビックリ。大迫は町田出身と分か

り、ますます応援したくなりました。

(常盤町 手島勉さん)

●家が近くでも、知っているようで知らないことが多い。小野路も割と近いが、やっぱり知らない所が多かった！せつかく町田に住んでいるからには細かいところをもっと知って、探索して楽しみたいと思った！

(下小山田町 ナカミさん)

●毎号楽しみですが、今回はみつはしちかさんが載っていたので、奈良に住む姉の分もいただきました！

(木曽西 大橋美樹子さん)

●NPO法人顧問建築家機構を初めて知りました。12月の「まちカフェ」でいろいろ相談したいと思いました。

(能ヶ谷 110才さん)

●町田に転入して約2年になりましたが、近所づき合いは皆無。まちびとで補っています。役立っております。

(根岸町 ウマズキさん)

●みつはしちかこ先生が特集されていると知り、初めて読みました。記事の最後「人遊びが上手になったチツチのように」が特に印象に残りました。スナップにもイラスト付きお写真があり更に得した気分になりました。また意外な人が町田出身だったり、地元なのに知らなかった事がたくさん知れて興味を深めたい事が増え、とても満足に思える一冊でした。

(金森 あじさいさん)

●ひとつひとつ丁寧に紡がれていくカイルさんの言葉に共感。人が求めることは時も場所も越え同じですね。

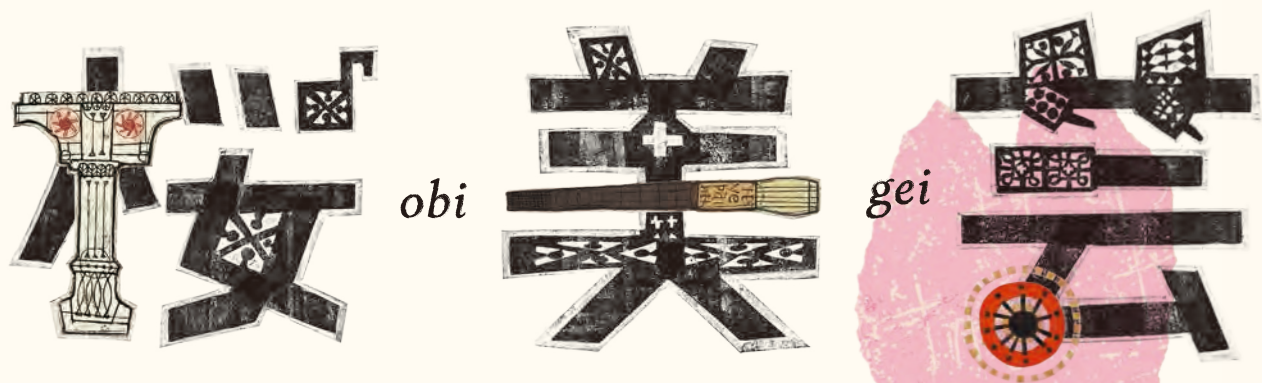
(つくし野 はるきさん)

2019年6月～8月 町田夏のイベント情報

Machida event calendar

※イベントは予告なく中止・変更となる場合があります。詳細は直接お問い合わせください。

しょうぶ・あじさいさいまつり	6月1日(土)～6月30日(日) 6:00～19:00	町田薬師池公園	042-850-9311
しょうぶ・あじさいさいまつり	6月15日(土)～6月30日(日) 9:30～15:30	町田えびね苑	042-850-9311
町田わんにゃん譲渡会	6月23日(日)・7月28日(日) 10:00～12:00	町田市保健所中町庁舎駐車場	042-722-6727
町田ダリア園開園	6月29日(土)～11月4日(月) 9:30～16:30	町田ダリア園	042-722-0538
まちだくらしフェア2019	7月5日(金)・6日(土) 10:00～16:00	町田市民フォーラム3F・4F	042-725-8805
真光寺川まつり2019	7月20日(土) 10:00～13:00	真光寺川下堰親水広場	042-708-4269
蓮まつり	7月20日(土)・21日(日) 7:00～11:00	大賀藕絲館	042-797-1616
東京2020テストイベント(自転車競技ロードレース)	7月21日(日) 12:00～17:15	町田街道など	042-724-4442
大賀ハス観蓮会	7月28日(日) 6:00～12:00	町田薬師池公園	042-850-9311
子どもも学べる平和イベント	8月5日(月)～9日(金) 9:00～17:00	生涯学習センター	042-728-0071
菅原神社例大祭	8月25日(日) 14:30頃から奉納行事	菅原神社	042-725-3991
散策de通行手形大作戦	10月31日(休)まで 9:00～17:00	里山交流館および小山田・小野路地域	042-860-4835



桜美林大学 東京ひなたやまキャンパス 芸術文化学群 2020年春 OPEN

新しいキャンパスで、新しい芸術文化学群が始まります。
AIなどが発展していく未来において、さらに重きを持つのは、芸術や文化という、人間の感情や心に彩りを生み出す分野です。
いよいよ始まるひなたやまの桜美芸。ボーダーレス化が進む今だからこそ、地域に根ざし、地域とともに歩む学校を目指します。

 **桜美林大学**
J. F. Oberlin University

©学べること 演劇／ダンス／声楽／器楽／作曲／音楽音響プログラミング／ミュージカル／ファインアート／デザイン／映像制作 など
東京 ひなたやまキャンパス：東京都町田市本町田 2591-3、2596-2